



特別展

四季が彩る 美の世界

出光興産株式会社北海道製油所操業50周年・苫小牧市美術博物館開館10周年

観覧無料

2023 9月23日(土) → 11月19日(日)

[休館日] 月曜日
※10月9日(月・祝)は開館し、翌日は休館
[開館時間] 9:30-17:00
※最終入場は16:30まで。
※会期中の夜間開館日はお問い合わせください。

前期・後期で作品大幅入れ替え
前期: 9月23日(土) → 10月22日(日)
後期: 10月24日(火) → 11月19日(日)

主催: 苫小牧市美術博物館
特別協力: 出光興産株式会社北海道製油所
出品協力: 公益財団法人出光美術館
後援: 苫小牧市、苫小牧市教育委員会、
苫小牧商工会議所、苫小牧信用金庫、
北海道新聞社苫小牧支社、株式会社苫小牧民報社、
北海道石油共同備蓄株式会社北海道事業所

Modern Japanese Arts about Landscape, Nature, and Life in Seasons from Masterpieces in Idemitsu Museum of Arts



苫小牧市美術博物館
Tomakomai City Museum [愛称: あみゅー]

上: 富岡鉄斎《放牛桃林図・太平有象図》(部分) 明治時代 前期展示
下: 上村松園《四季美人図》(部分) 明治時代 後期展示 ともに出光美術館蔵
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号
TEL. 0144-35-2550 FAX. 0144-34-0408



関連イベント

展示会の最新情報及びイベントの詳細については、随時当館公式HP及びSNS等で更新しています。来館前にご確認ください。

記念講演会

「出光コレクションと近代美術」 事前申込制/無料

出光美術館が所蔵する近代日本美術のコレクションの特色や作品についてお話いただきます。

[日時] 10月22日(日) 14:00~15:30

[講師] 廣海伸彦氏(出光美術館主任学芸員)

[会場] 当館研修室

[対象] 一般50名 ※定員になり次第締切

[申込方法] 10月1日(日) 9:30から電話(0144-35-2550)にて

土日祝限定

出光美術館関連グッズの販売

苫小牧市美術館友の会による関連書籍やグッズの販売ブースを設けます!

スライドトーク

申込不要/無料

当館学芸員が展示会のみどころをスライドにより解説します。

[日時] 10月28日(土) 11:00~11:40

[会場] 当館研修室

[対象] 一般

夜8時まで延長

夜間開館

会期中、開館時間を夜8時まで延長する夜間開館を実施します。(入館は閉館の30分前まで)

10月7日(土)・11月14日(火)・11月15日(水)
11月16日(木)・11月17日(金)・11月18日(土)
11月19日(日)

同時開催

中庭展示 Vol.19

大島慶太郎「MONOGRAMS」

動画構造の解体と再構築をテーマに制作活動を展開する映像作家・大島慶太郎による映像作品とモノとを組み合わせた実験性の高いインスタレーション

[会期] ~11月19日(日)

[会場] 当館中庭



出光興産株式会社北海道製油所操業50周年

みらいを奏でる音楽会

2023

2023年10月7日(土)

開場 12:30 開演 13:30

苫小牧市民会館
[北海道苫小牧市旭町3-2-2]

出演 奥田 弦(ピアノ)
東京シークレット・ストリングス
(弦楽アンサンブル)

1500名様 無料ご招待!
親子付・一般枠をご用意しております。
応募方法など詳しくはこちらをご覧ください

公式サイト

QRコード

締め切り 8月31日(木)

みらいを奏でる音楽会 検索

主催: 出光興産株式会社
共催: 苫小牧市/苫小牧市教育委員会/苫小牧市美術博物館 後援: 北海道新聞社苫小牧支社/苫小牧民報社

アクセス

車でお越しのお客様

国道276号と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫元中野支店」かど)を港方面へ。交差点の次の信号を右折。すぐ右手、出光カルチャーパークに駐車(無料、約50台駐車可)。最寄りのインターチェンジに「苫小牧中央IC」があります。

JR苫小牧駅からお越しのお客様

苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前行」「郊外線(静内行、平取行)」、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約5分、料金210円)、下車後徒歩約5分

苫小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称: あみゅー]

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号

TEL. 0144-35-2550 FAX. 0144-34-0408

SNS配信中

詳しい情報はホームページをご覧ください

苫小牧市美術博物館



https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan



このたび、苫小牧市美術館では特別展「出光美術館近代美術名品選―四季が彩る美の世界」を開催いたします。本展では、出光美術館の所蔵作品より総数61点を選出し、前期・後期にわけて展示いたします。

明治以後、日本では西欧における表現や考え方が流入しました。日本美術界の変革期とも言える明治・大正・そして昭和は、西洋絵画の習得に懸命だった時代を経て、次第に芸術家の個性が重視されていきます。芸術家たちは独自の表現を高めていきながら、改めて日本の美を再認識すると共に、新たな風景観、自然観を映した作品を生み出します。彼らの表現にみられる自然をあるがままに写実しようとする試みや、画家の心象を色濃く映す景観の描写は、近代的な自然観の特質であり、また近代日本美術のあり様を示すものといえるでしょう。

本展では、出光美術館のコレクションから、日本の近代美術における、草花や鳥、移ろう季節のイメージの様相を辿ります。日本画、油彩画、工芸品による名品の数々をご覧ください。

前期・後期で作品が多数入れ替わり、
展覧会を2度お楽しみいただけます。



小杉放庵《天のうづめの命》昭和26年(1951)、油彩・カンヴァス 全期間展示



板谷波山《葆光彩磁花卉文花瓶》昭和3年(1928)頃 全期間展示



板谷波山《彩磁紫羅花水差》昭和34年(1959) 全期間展示



板谷波山《彩磁紫羅花小花瓶》明治時代末期~大正時代初期 全期間展示



上村松園《四季美人図》明治時代、絹本着色

10^火 11^日
24 → 19

後期展示



板谷波山「花果粉本」昭和25年(1950)



板谷波山「器物図集 卷三」

生命の歓び、香り立つ情景



富岡鉄斎《福内鬼外図》大正時代、紙本墨画淡彩



小杉放庵《さんたくろす》昭和6年(1931)、絹本墨画淡彩



板谷波山「花果粉本」明治37年(1904)

前期展示

9^土 10^日
23 → 22

四季折々の景色、草木、
暮らしのたたずまい



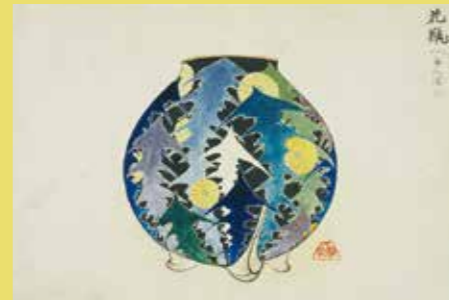
富岡鉄斎《放牛桃林図・太平有象図》明治時代、紙本墨画淡彩



小杉放庵《初夏山雨》大正時代、紙本墨画淡彩



東山魁夷《春楠》昭和58年(1983)、紙本着色



板谷波山「器物図集 卷三」



板谷波山「花果粉本」明治37年(1904)